



普及だより



—— 第124号 ——

発行

最上総合支庁産業経済部
農業技術普及課

〒996-0002 新庄市金沢字大道上2034

TEL (0233) 29-1322

FAX (0233) 22-2026

E-mail: ymogaminofu@pref.yamagata.jp

力を合わせ、課題解決を進めます



最上地域農業担い手研修会（令和5年3月）
新規就農者の皆さんが、農業の先輩である農業士の方々に今後の営農に関して質問や相談を行いました。これからも新規就農者を応援していきます。

情勢変化を乗り越え、未来につながる地域農業を

課長 富樫 政博

エネルギー価格の上昇や国際物流の停滞、円安基調など、社会経済情勢が数年前とは大きく変化しました。サービスや物の値段が上がり、地域農業も生産資材の高騰という形で世界的な潮流から大きな影響を受けています。一方、3年続いた新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の分類が季節性インフルエンザと同じ5類に移行することになり、ようやく収束の兆しが見えてきました。

今年是这样した情勢変化を乗り越え、活力に満ちた未来へつながる地域農業を築き上げるために、新たな一歩を踏み出すときです。最上地域には、生産者の熱意と努力するという大きな力があります。農業技術普及課と産地研究室では、関係機関の方々とともに、気象変動に対応した生産安定技術の普及と安定供給できる産地づくり、多様な担い手の育成、地域資源を活かした農産加工や直売活動などを支援してまいります。

今年3月の気温が高く、例年よりも桜の開花が7～10日早まりました。アスパラガスやにら、さくらんぼなどの越冬作物の動きも早く、自然災害リスクの高まりも懸念されますが、気象変動にも留意し、この春先の好天を良い作柄につなげていきたいと思います。



普及活動トピックス

スマート農業を活用して「つや姫」「雪若丸」の作柄安定や品質食味の高位平準化を推進します

昨年度は6月の低温や8月の日照不足等、気象変動が大きく、きめ細かな圃場管理の可否が作柄に直結した年でした。生産現場では、経営面積増加に伴い圃場毎の状況が把握しにくくなっています。当課では、衛星画像を用いた穂肥診断や生育予測技術等を各種研修会や圃場巡回で紹介し、水位・水温センサーや圃場水管理システムの現地実証と合わせてスマート農業の技術を現地実装し、きめ細かな圃場管理を実現します。



タブレット端末を活用した「つや姫」穂肥診断の手順説明



若手トマト研究会の現地研修会（令和4年6月）

大玉トマト・ミニトマト産地のさらなる飛躍を支援します

トマトは収益性が高い品目として、昭和60年頃から積極的な産地化が図られてきました。一方で、近年は高齢化や気候変動、資材費の高騰など、トマト栽培を取り巻く状況は大きく変化しています。当課では、遮光技術の検証や「篤農家技術の見える化」に向けた環境モニタリング・管理方法の調査等を実施し、トマトをめぐる環境や状況の変化に対応し、さらなる産地振興を支援していきます。

商品の魅力アップや直売活動を支援します

ポストコロナで人の往来が活発になり様々なイベントも再開されるなど、直売活動においても購買者の増加と売上拡大への期待が高まっています。

直売所での購買意欲を高めるためには、魅力的な商品と売り場を作っていくことが大切です。そこで、新たな農産加工品の開発や、パッケージ等の工夫による商品の魅力アップ、SNS等を活用した情報発信の強化等について研修会等を通じて支援していきます。



商品の魅力アップ研修会（令和5年1月）

産地研究室だより

今年度の主な研究内容を紹介します



アスパラガスの露地長期どり栽培におけるモニタリング

○野菜産地の拡充

新たに、にらの越冬苗を利用した省力的で高収益な栽培体系の開発、トマトの収益を上げる簡易環境制御技術や新しい作型の確立に取り組みます。また、定植後20年となるアスパラガスの収量・生育や土壌の改善方法の検討や防雹対策技術の開発に取り組みます。

山菜では、たららの芽の立ち枯れ症状の軽減・発生防止技術の開発、たららの芽やふきのとうの新品種の開発に引き続き取り組みます。

○果樹の生産振興

さくらんぼ「やまがた紅王」の高品質・安定生産技術の開発、水稲育苗ハウス等を活用したぶどうのコンテナ栽培技術の開発に取り組みます。

農薬を使用する時はラベルをよく読み、飛散防止対策、保管管理を徹底しましょう！

受賞 おめでとうございます

最上地域農林水産業若者賞 庄司 茂雄氏 (舟形町)

水稲と園芸(きゅうり)の複合経営を確立するとともに、「太郎野機械利用組合」組合長として地域の作業受託を積極的に行い、地域農業の維持発展に貢献しています。また、平成31年度から令和4年度まで山形県青年農業士として農業の担い手育成に尽力されました。



【指導農業士】
かとう まさてる
加藤 仁照 さん
(新庄市)
経営：水稲、にら
たらの芽、なめこ



【指導農業士】
さとう たかかず
佐藤 孝和 さん
(真室川町)
経営：水稲、大豆
飼料作物、
ブロッコリー、
ミニトマト等



【指導農業士】
おしま まさと
小嶋 仁人 さん
(鮭川村)
経営：水稲



【青年農業士】
かいとう たかし
海藤 鷹 さん
(最上町)
経営：中玉トマト
にんにく



【青年農業士】
ながはま りょうすけ
長沼 亮介 さん
(舟形町)
経営：水稲

新たに認定された
農業士をご紹介します

農業経営実践講座 受講生募集中

普及課では、販売農家の皆さんの技術力を高めるための講座を開講します。詳細は農業技術普及課までお問合せください。

講座名 [担当]	内容
トマト栽培講座 [庄司 善守]	本格的にトマト栽培に取り組んでいる生産者を対象とします。講座内容は栽培講習会・圃場巡回などを予定しています。
促成山菜栽培講座 [長谷川耕太]	促成山菜栽培希望者(たらの芽、うい等)を対象とします。講座内容は栽培講習会・促成講習会などを予定しています。
啓翁桜栽培講座 [菅原 敬]	栽培希望者を対象とします。啓翁桜の栽培技術について現地巡回等を通じて学びます。
シャインマスカット栽培講座 [荒澤 直樹]	シャインマスカットを定植しており、販売しようとする方を対象とします。栽培方法の基礎について、現地巡回等を通じ学びます。
畜産講座 [渡辺 清美]	牛の飼養者を対象とします。飼料作物生産、飼養管理等について、現地巡回等を予定しています。
農産加工講座 [羽角 彩音]	農産加工に取り組む方を対象とします。農産加工を開始する場合に必要な基礎事項を学ぶ他、加工技術を紹介し、起業への取り組みを支援します。
水稲栽培技術基礎講座 [渡邊 賢治]	水稲栽培に取り組む農業者を対象とします。水稲栽培管理の基礎技術を中心に、要望に応じて直播栽培や有機栽培等を含む幅広い内容について、講義や現地巡回を行います。
パソコン簿記講座 [田口奈津子・日向 諒]	[基礎編]では複式簿記の基礎を学びます(6~8月、月2回程度)。 [実践編]では、農業用簿記ソフト(持参)を利用し、パソコンによる経営管理を行います(12月~2月、月2回程度)。

*申込み・お問合せ：29-1331 (担当：藤島弘行) 5月22日(月)まで受付しています。

アグリウーマン塾

農業簿記の基礎、経営ビジョン、事業計画作りの演習を通じて経営管理の基礎を学びます。

- 〈開催日〉 令和5年5、7、8、10、12月、
令和6年1月(開催回数6回)
- 〈会場〉 村山総合支庁北村山地域振興局(村山市)など
- 〈対象者〉 経営の基礎を学びたい女性農業者(県全体で8名程度)
- 〈申込締切〉 4月28日(金)まで
- 〈お問合せ・申込み〉 農林大学校(22-8794)または農業技術普及課(29-1331)まで

やまがた農業リーダー育成塾

財務管理、労務管理、販売管理、税務管理等を学びながら、自分の経営の経営理念やビジョン、3~5年後の事業計画を作成します。

- 〈開催日〉 令和5年7月~令和6年2月(全10日)
- 〈会場〉 村山総合支庁(山形市)など
- 〈対象者〉 生産性や収益性の向上を目指すとともに、法人化や労働環境の改善、多様な人材の活用等に取り組む経営体(県全体で10名程度)
- 〈申込締切〉 6月上旬
- 〈お問合せ・申込み〉 農林大学校(22-8794)または農業技術普及課(29-1322)まで

【農作業事故防止】見直そう！農業機械作業の安全対策
【春季農作業事故防止運動強化期間 4月10日~6月10日】

今年度のスタッフです。よろしくお願いします。

★転入者

農業技術普及課

経営企画担当



課長
富樫 政博 ★
☎ 29-1321



経営企画主幹
高橋かおる
☎ 29-1322



普及推進主幹
森岡 幹夫 ★
☎ 29-1323



課長補佐
(経営)
田口奈津子
☎ 29-1322



主任主査
(作物・機械)
三浦 信利
☎ 29-1327



技師
(経営)
日向 諒
☎ 29-1326

地域第一担当 (新庄市・金山町・最上町・舟形町)



課長補佐
(花き)
菅原 敬
☎ 29-1324



専門普及指導員
(作物・機械)
渡邊 賢治
☎ 29-1328



専門普及指導員
(野菜)
長谷川耕太
☎ 29-1330



主任普及指導員
(野菜)
藤島 弘行 ★
☎ 29-1331



技師
(作物・機械)
佐藤 香澄
☎ 29-1329



技師
(農村資源活用)
芦野 未帆 ★
☎ 29-1329

地域第二担当 (真室川町・大蔵村・鮭川村・戸沢村)



課長補佐
(果樹)
荒澤 直樹
☎ 29-1325



プロジェクト推進専門員
(畜産)
渡辺 清美 ★
☎ 29-1332



主任専門普及指導員
(野菜)
荘司 善守
☎ 29-1330



専門普及指導員
(作物・機械)
佐野 智義 ★
☎ 29-1333



主任普及指導員
(作物・機械)
佐々木一嘉 ★
☎ 29-1333



普及指導員
(農村資源活用)
羽角 彩音
☎ 29-1331

産地研究室



室長
石山 久悦 ★



開発研究専門員
(果樹)
丸川 崇



主任専門研究員
(野菜)
森 和也



専門研究員
(野菜)
浪波 史子



研究員
(野菜)
宇野 千尋



研究員
(野菜)
鈴木 可菜



研究員
(果樹)
清野 穂香 ★



主任技能員
野尻 勝



研究技能員
伊藤 明弘



研究技能員
加藤 和美



研究技能員
斉藤 雄介

〒996-0052
新庄市角沢字駒場1366
TEL 22-2201
FAX 22-4034

転出のお知らせ (転出先)

農業技術普及課

柴田 康志 (退職)
結城 克則 (庄内総合支庁農業技術普及課)
石垣 哲 (農業総合研究センター本所)
乙坂 息吹 (庄内総合支庁農業技術普及課産地研究室)

中川 文彦 (農政企画課)
今川 彰教 (農業総合研究センター本所)
今野 悟 (退職)

産地研究室

近野 広行 (園芸大国推進課)

長谷川亮輔 (置賜総合支庁農業技術普及課)

やまがたアグリネット

<https://agrin.jp/>

山形県農業情報サイトとして、農業生産情報を発信しています。新着情報をFacebookやTwitterでもお知らせします。

【やまがたアグリネット】 【Facebook】 【Twitter】

